

**「生活保護受給者への就労支援」に関する談話
～産業カウンセラーによる就労支援の現場から～
「福祉から就労へ」の流れのなかで、生活保護受給者への支援は
社会的背景にも目配りした論議が必要**

社団法人日本産業カウンセラー協会
専務理事 原 康長

■ 日本の生活保護受給者数が初めて 100 万世帯を突破

長く 70 万～90 万世帯で推移していましたが、1992 年度の 58 万世帯で最低数に近づいたのち増加に転じ、2005 年度に 104 万世帯と、初めて 100 万人を突破しました。千世帯あたり 22.1 世帯が生活保護を受給しているということになります。

■ 産業カウンセラーによる生活保護受給者の就労支援

(社) 産業カウンセラー協会関西支部は、大阪市の委託により、生活保護受給者向けの就労支援である「キャリア・コンサルタント派遣事業」にキャリア・コンサルタントの資格を持つ産業カウンセラーを派遣しています。週に 1 回の面接でキャリア・カウンセリングを行います。2005 年 6 月から 2007 年 9 月の 28 ヶ月で、1,487 人のうち、706 人が就職しています。また、寝屋川市、枚方市、東京都港区などでも同様の支援に取り組んでいます。

■ 生活保護受給者に対する産業カウンセリングの有効性

様々な理由により、生活保護受給者の中には、「働きたくても動けない」「外の世界に出るのが怖い」など、心理的なハードルにより、最初の一步を踏み出せない人が多くいます。また、母子家庭の母親など、職業訓練の機会に十分に恵まれなかった人もいます。

産業カウンセラーによるキャリア・カウンセリングは、「面接での受け答え方」といったテクニカルな面だけではなく、相談者のメンタルな面を、傾聴により支え、援助することで、本人の自己肯定感や自己責任感の喚起を援助していきます。

■ 社会環境や雇用のあり方にも目配りした議論を

生活保護受給者の困窮原因は、経済格差の拡大、多重債務、家庭内暴力、無年金者の増加など複雑化しています。さらに、雇用状況の悪化により正社員としての就職は大変困難であり、若年者でも非正規社員やパート雇用にしか就けず、就職しても生活保護から抜け出せるのは 5 人に 1 人にすぎないという調査もありました。ケースワーカー数の不足も深刻です。生活保護の問題は、廃止率アップのみを追うのではなく、社会的な環境や雇用のあり方とも関連して論議されるべきと考えます。

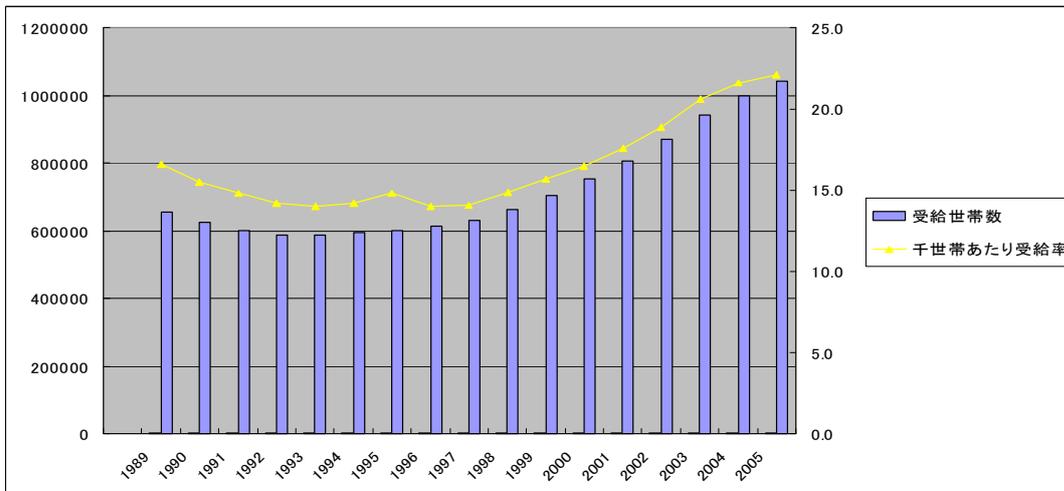
昨年 12 月のキャリア・コンサルタント全国大会での分科会「生活保護受給者へのキャリア・コンサルティング」には、予想を大幅に上回る 50 名が参加、この分野の需要の大きさが明らかになりました。今後も事例研究を積むことにより、より充実した支援に向けて取り組んでいきます。

以上

■ 本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先
社団法人日本産業カウンセラー協会事業部 阿部 TEL:03-3438-4568
株P&I : 大原/富樫 TEL:03-5689-0445 FAX:03-5689-0455
E-mail: press@counselor.or.jp

<参考資料>

■ 生活保護受給世帯数と受給率の推移



■ 厚労省就労支援事業の大阪府・大阪市下状況
2005年6月～2007年9月

| | 大阪府全体 | 大阪市 |
|------|-------|-------|
| 対象者数 | 3448 | 1487 |
| 就職者数 | 1620 | 706 |
| 就労率 | 47.0% | 47.5% |

～現場から～

「大阪府が行っている“キャリア・コンサルタント派遣事業”で、生活保護受給者の支援に取り組んでいます。現在の『福祉から就労へ』という流れの中で、ケースワーカーの指導を受けた人たちの相談を行っています。

“働きたい気持ちはあるが動けない”“外の世界に出て行くのが怖い”という訴えが多く、なかなか最初の一步を踏み出せないタイプの方が多いと感じています。キャリアコンサルタントとして、大学で学生の相談を受けたり、ニート支援などにも携わりますが、現在の若年者に見られるストレス耐性の低さや、完璧なストーリー以外は受け入れられないといった特徴に共通するものも感じています。

行政の就労支援事業を請け負う民間企業の中には、“意欲のある人たちのみを対象とする”というところもありますが、“意欲を喚起する”という部分への援助無しに、実質的な就労支援はできません。カウンセリングの手法で、『その人にとっての真実』を丁寧に引き出しながら、相談者の無力感を軽減し、自立する意欲と自己肯定感の喚起をしていくことが最も必要なことだと痛感しています。」

(社団法人日本産業カウンセラー協会 関西支部 橋本 俊作 キャリア・カウンセラー部長)

*キャリアコンサルタント

キャリアコンサルタントとは、人と仕事の適性や、キャリア開発を支援するためのカウンセリングを行い、キャリアプラン支援、スキルアップ支援、適正相談など、相談の中でその人の気づきを促し、よりよりキャリア・ライフをサポートする専門家のことです。資格取得には厚生労働省が認定した機関の試験に合格することが必要で、(社)日本産業カウンセラー協会による試験は、「産業カウンセラー資格保持者」であることが条件になっており、「傾聴」を中心においた能力開発を重視しています。